



調査レポート

Report

豪雪前の水準以上に順調に回復

～全体的に改善傾向、仕入価格の高騰が課題～

《調査概要》

- 調査時期
平成30年6月11日(月)～22日(金)
- 調査方法
FAXによる送付、回収
- 調査対象
福井商工会議所会員小規模事業所より400件を抽出
- 回答数
168件(回収率42・0%)

《調査結果について》

今回の調査結果として、全体的に改善傾向にあるといえる。

業種別に見ると、サービス業を除くすべての業種で、豪雪の影響で一時的に悪化した前回よりも、景況・売上高などが改善している。

しかし、仕入価格に関してはすべての業種で悪化しており、今後の課題とされる。

《D-I値とは・・・》

デیفュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、D-I値が大きいほど事業所の感じる景況感が良いことを意味する。

《前回調査とのD-I値の比較》

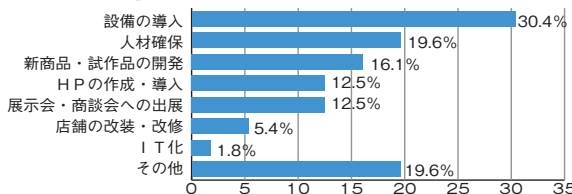
業種	前回調査との比較					
	業界の景況	自社の景況	売上高 (受注高)	仕入価格 (商品、資材、原材料等)	販売価格	採算(収支)
全業種	↑	↑	↑	↓	↑	↑
製造業	↑	↑	↑	↓	↑	↑
建設業	↑	↑	↑	↓	↑	↑
卸売業	↑	↑	↑	↓	↑	↑
小売業	↑	↑	↑	↓	↑	↑
サービス業	↓	↑	↑	↓	↑	↑

※青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化、白の矢印は維持を表している。

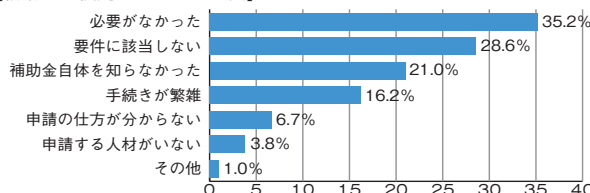
《トピックス調査》

過去(3年以内)に補助金を利用したことが「ある」と回答した方(34・8%)に、補助金を何に活用したか伺ったところ、「設備の導入」が30・4%、次いで「人材確保」が19・6%、「新商品・試作品の開発」が19・6%、「新商品・試作品の開発」が16・1%、「展示会・商談会への出展」が12・5%、「店舗の改装・改修」が5・4%、「IT化」が1・8%、その他が19・6%。

【補助金の使用用途】



【補助金を使用しなかった理由】



るが「IT化」に活用したとの回答も得られた。また、補助金を利用したところが「ない」と回答した方(65・2%)に理由を伺ったところ、「必要がない」が35・2%、次いで「要件に該当しない」が28・6%となった。また、「補助金自体を知らなかった」との回答も見られた。

詳しくはHPをご覧ください

お問い合わせは・・・
福井商工会議所 金融・税務相談課
TEL 0776(33)8284